

## 令和5年度 小平市立小平第二中学校 学校評価計画表

<b>学校教育目標</b>	1 自ら考え正しく判断し積極的に実践する人間      2 明るく健康で情操の豊かな人間 3 社会の一員として協力し向上につとめる人間      4 相手の人格や立場を尊重する人間
---------------	---

<b>目指す学校像(ビジョン)</b>	
【目指す学校像】	1 上級生が下級生のお手本になる学校、2 面倒見が良く、心の熱い教員のいる学校、3 落ち着いており、生徒・保護者・地域から信頼される学校
【目指す児童・生徒像】	1 自ら考え、正しく判断し、積極的に実践する人間、2 明るく健康で、情操豊かな人間、3 社会の一員として協力し、向上に努める人間、4 相手の人格や立場を尊重する人間
【目指す教員像】	面倒見が良く、心の熱い教員のいる学校。教職員一人一人が高い志をもち、組織力を高める教員。

<b>前年度までの学校経営上の成果と課題</b>	
○生徒の学力を向上させるために若手教員の授業力を高めるとともに、ユニバーサルデザインとICTを組み合わせた、分かりやすい授業づくりに取り組むことが課題である。	
○これまで築き上げてきた生徒指導等における知の継承が課題である。	

中期経営目標		短期経営目標	具体的方策	取組指標	成果指標	
学 力 向 上	学習習慣と授業規律を確立し、生徒の学力を向上させる。	授業における「二中スタンダード」を確立し、分かりやすい授業を行う。	授業の「ながれ」や「めあて」を示すなど、共通取組事項に基づいた授業実践を行う。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 生徒アンケート調査で、肯定的回答80%以上 3 生徒アンケート調査で、肯定的回答60%以上80%未満 2 生徒アンケート調査で、肯定的回答40%以上60%未満 1 生徒アンケート調査で、肯定的回答40%未満	
		教員の指導力を向上させる。	全ての教員が年1回以上授業を公開し、研究協議を実施する。	4 全員が授業を公開した。 3 実施率80%以上 2 実施率60%以上 1 実施率60%以上	4 生徒アンケート調査で、肯定的回答80%以上 3 生徒アンケート調査で、肯定的回答60%以上80%未満 2 生徒アンケート調査で、肯定的回答40%以上60%未満 1 生徒アンケート調査で、肯定的回答40%未満	
	健全育成（いじめ防止）	いじめのない明るく活気のある学校になる。	生徒のウェルビーイング(身体的・精神的・社会的によい状態)を高める。	生徒会活動や学級での係・委員会、班活動に積極的に取り組ませるために、生徒一人一人の出番をつくる。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 生徒アンケート調査で、肯定的回答80%以上 3 生徒アンケート調査で、肯定的回答60%以上80%未満 2 生徒アンケート調査で、肯定的回答40%以上60%未満 1 生徒アンケート調査で、肯定的回答40%未満
			いじめの未然防止、早期発見、早期対応を徹底する。	「ふれあい月間アンケート」を年3回、いじめ対策校内委員会を5月から毎月1回実施し、いじめを発見した際は組織的な対応で早期解決を目指す。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 保護者のアンケート調査で、肯定的回答80%以上 3 保護者のアンケート調査で、肯定的回答60%以上80%未満 2 保護者のアンケート調査で、肯定的回答40%以上60%未満 1 保護者のアンケート調査で、肯定的回答40%未満
生徒の小さな変化に気付けるようになる。		WEBQUアンケートを年2回実施し、生徒の学級での生活状況を把握する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 保護者のアンケート調査で、肯定的回答80%以上 3 保護者のアンケート調査で、肯定的回答60%以上80%未満 2 保護者のアンケート調査で、肯定的回答40%以上60%未満 1 保護者のアンケート調査で、肯定的回答40%未満		
キ ャ リ ア 教 育	将来の夢をもち、夢の実現のために真剣に授業や学校生活に取り組む生徒を育成する。	将来の夢をもてるよう進路に関わる取組内容を充実させる。	毎学期「キャリアパスポート」のまとめを通して、自己理解を促進させる。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 生徒の自己評価で、満足度80%以上 3 生徒の自己評価で、満足度60%以上80%未満 2 生徒の自己評価で、満足度40%以上60%未満 1 生徒の自己評価で、満足度40%未満	
		全校行事や学年行事を通して、仲間意識を醸成させ、自信や誇りをもたせる。	生徒が主体的に関わる生徒会、委員会、実行委員会活動を実践するために、生徒(役員、実行委員等)が進行する場面を設定する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 生徒の自己評価で、満足度80%以上 3 生徒の自己評価で、満足度60%以上80%未満 2 生徒の自己評価で、満足度40%以上60%未満 1 生徒の自己評価で、満足度40%未満	
	業務改善・働き方改革	校務のデジタル化を推進する。	学校だより等のデジタル配信を推進し、勤務時間の減少や紙使用量の削減に取り組む。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 保護者のアンケート調査で、肯定的回答80%以上 3 保護者のアンケート調査で、肯定的回答60%以上80%未満 2 保護者のアンケート調査で、肯定的回答40%以上60%未満 1 保護者のアンケート調査で、肯定的回答40%未満	
		適切な勤務時間を実現する。	週当たりの在校時間が60時間を超えることがないよう、月ごとの時間外勤務時間の結果を基に、次の月の目標を立てる。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 教職員の達成率が80%以上 3 教職員の達成率が60%以上80%未満 2 教職員の達成率が40%以上60%未満 1 教職員の達成率が40%未満	
業務改善に係る教職員の意識改革を行う。		職員室や教科準備室等の整理整頓を実施したり、ライフワークバランスの具体的な目標を立てたりする。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答40%以上60%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答40%未満	4 教職員の達成率が80%以上 3 教職員の達成率が60%以上80%未満 2 教職員の達成率が40%以上60%未満 1 教職員の達成率が40%未満		